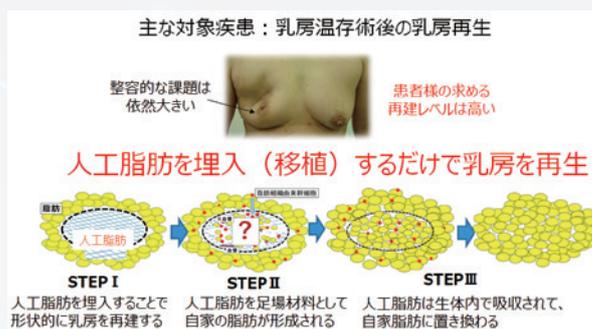


# 株式会社レナートサイエンス

## 人工脂肪を活用した乳房再建の実現

乳がん切除後乳房再建は、自家複合組織移植（患者の背中やお腹の筋肉と脂肪組織、またはお腹の脂肪組織を乳房に移植）、シリコンインプラント埋入のいずれかで行われています。自家組織採取では手術侵襲等、インプラントでは悪性リンパ腫等の発生が課題となっています。

本プロジェクトでは、乳房再建手術を考える女性に幸せな人生を提供するため、乳房再建・豊胸手術市場で世界初の人工脂肪の実用化を目指します。数年かけて生体内で分解吸収され自家脂肪に置換される低侵襲・整容的にも優れた人工脂肪（コラーゲンスポンジをポリ乳酸縫合糸で作製したメッシュ内に挿入した二重構造を持つ生体吸収材料）は、安全性も高く、患者満足度の高い理想的な乳房再建方法となりえます。



氏名 **長谷川雪憲**  
Yukinori Hasegawa

所属 株式会社  
レナートサイエンス

役職 代表取締役

日立製作所、三菱電機で医療情報システム構築に従事。その間、阪大院医核医学講座・臨床工医学センターで核医学の研究を行う。その後、京大 MBA でアントレプレナーの研究、イーパスでは起業支援を行う。2021年8月にレナートサイエンスを起業し、京大病院形成外科研究員も兼任。京大院工、阪大医学博士。



現在の乳がん切除後乳房再建・豊胸手術における課題に苦しむ患者さんや医師に対して、低侵襲・整容的にも優れた人工脂肪という革新的な解決策をもたらすというミッションを掲げ、2021年8月に株式会社レナートサイエンスを起業しました。乳房再建・豊胸手術を通じて、幸せな人生を送っていただく、それがレナートサイエンスの願いです。現在、人工脂肪を2028年度に薬機法 class IVの取得、上市を目指しています。

受賞歴：メドテックグランプリ KOBE2020/ 滋賀テックプラングランプリ 2021 企業賞等。